

全 員 協 議 会 記 録 (抜粋)

招 集 年 月 日 令和6年9月17日 午前10時00分

招 集 場 所 多古町議会 議場

開 会 令和6年9月17日 午前10時00分

出席議員(14名)

1番	宇井伸征君	2番	伊橋孝太郎君
3番	行橋千春君	4番	橋本孝之君
5番	萩原宏紀君	6番	佐藤利治君
7番	佐藤幸三君	8番	飯田良一君
9番	菅澤博隆君	10番	高坂恭子君
11番	勝又一徳君	12番	土井秀敏君
13番	石渡悦子君	14番	鵜澤茂君

欠席議員(0名)

出席説明員

町 長	平山富子君	副町長	平野欽作君
総務課長	高橋正君	財政課長	今井幸司君
企画政策課長	木内雅巳君	産業経済課長兼農委事務局長	小野田正之君
税務課長	秋山精一君	生活環境課長	木内輝芳君
都市整備課長	川島良一君	空港まちづくり課長	石井二郎君
空港地域振興室長	鈴木利夫君	出納室長	堀越明子君
住民課長	鈴木亜紀君	子育て支援課長	佐藤隆弘君
保健福祉課長	吉田和弘君	病院事務長	萩原優君
教育長	木川貴美子君	学校教育課長兼学校給食センター所長	飯田和良君
生涯学習課長兼図書館長	柴田義道君	こども園園長	菅澤行男君
こども園事務長	佐藤裕輝君		

出席事務局職員

議会事務局長 鈴木裕之

議会事務局 瓜生真由美

議 題

【第1部】・多古町地域経済活性化拠点整備検討会議について

【第1部】

会 議 の 経 過

○議 長（鵜澤 茂君） おはようございます。それでは、ただ今より議会全員協議会を開催します。本日の議題につきましては、配付しました次第に記載のとおりであります。

はじめに、町長よりごあいさつをお願いいたします。

平山町長。

○町 長（平山富子君） 議員各位におかれましては、公私ともにご多用のところ議会全員協議会にご出席いただき誠にありがとうございます。本日の全員協議会は、多古町地域経済活性化拠点事業に係る説明をさせていただくため、お時間をいただいたところでございます。

去る8月5日に、第4回目となる「地域経済活性化拠点整備検討会議」が開催されました。

検討会議では、より広く、子育て世代や高校生の意見をお聴きするためのアンケートを実施し、その結果を踏まえて、第4回の検討会議では、これまで基礎に据えたコンセプトに子育て世代や高校生の意見も取り入れることとなりました。

また、今後の拠点整備の進め方としては、議会との意見交換をさせていただき、検討会議の意見と議会の意見をすり合わせて多古町としての地域経済活性化拠点整備の方針を固めていくことが確認されたところでございます。

詳しい内容につきましては、この後、産業経済課長からご説明させていただきますのでよろしくお願ひ申し上げます。

○議 長（鵜澤 茂君） 早速、協議に入ります。それでは、これより多古町地域経済活性化拠点整備検討会議について、産業経済課より説明をお願いいたします。

小野田産業経済課長。

○産業経済課長（小野田正之君） 貴重なお時間をいただきありがとうございます。

産業経済課から地域経済活性化拠点整備に向けた検討について、第4回目となる検討会議が8月5日に開催されましたので、お配りした資料に基づき、その概要について説明申し上げます。

まず、検討会議では、人事異動や年度切り替えに伴う委員の変更がありましたので、新たに委員となられた方々に改めてこれまでの経過を説明しました。

また、議事内容は、①子育て世代・高校生向けアンケート結果の報告、②検討会議としての意見のまとめ、③今後の拠点整備の進め方の3点です。

2ページからはアンケートになります。休日や余暇の過ごし方、コミュニティ形成に関連して、町内に囲いきれていない年代層に対してのアンケート調査とその結果です。

3ページをお開きください。こちらは、子育て世代向けアンケートです。調査期間は、令和6年5月13日から31日まで、調査対象は、多古こども園と小・中学校児童生徒の保護者、町内

在住の中学生までのお子様がいらっしゃる方、調査回答方法は、ウェブアンケートを主としましたが、書面による回答を希望される方にはその方法を周知しました。回答数は255件です。

まず、子育て世代同士の交流頻度・場面に関する設問ですが、週に1回以上交流や情報交換を行っている保護者は全体で37%程度に留まっており、積極的な交流の機会が持てていない傾向が伺えます。

次に、お子様との外出に関する設問ですが、91%の方が町外のショッピングモールや公園に外出しており、重視することとして、買い物と食事、子どもが遊んだり学んだりできることが挙げられています。

次に、拠点の機能・設備に関する設問では、屋内外の複合遊具、飲食店、小売店という意見が特に多かったことから、それらをワンストップで行えるような複合施設が求められていると考えられます。

4ページをお開きください。課題の抽出及び解決策に関する設問ですが、居場所・遊び場の不足、交通の不便さ、商業施設の不足、医療施設の不足、住環境、コミュニティや交流の場の不足、行政サービスやインフラに課題があると感じているという意見が多くありました。これは、拠点整備事業で全て解決できるものではありませんが、今後も検討すべき課題であると認識しています。

最後に、新拠点への期待に関する設問ですが、子育て環境の充実、幅広い年齢層への対応、多目的利用、日常的に利用したくなる場所、経済・社会的な効果、コミュニティの強化、子どもが安心して使える環境、長期的な視点に立った整備が期待されていることがわかりました。

5ページをお開きください。ここからは、高校生向けアンケートです。

調査対象は、多古高校生徒及び町内在住高校生です。調査期間・調査回答方法は、子育て世代向けアンケートと同様です。回答数は、84件です。

6ページをお開きください。具体的設問とその回答を記載しております。

まず、放課後・休日の過ごし方に関する設問ですが、放課後の過ごし方は、町内で過ごす割合51%、町外で過ごす割合49%とほぼ均等に分かれており、基本的に友達といずれかの家や部活で過ごす生徒が多いと考えられます。それに対して休日に外出する場合は、町外で過ごすと答えた生徒が75%と高く、家族や友達と過ごす割合が多いことがわかりました。放課後や休日に過ごす場所を決める際に重視することは、友達と集まれること、飲食や買い物がワンストップでできることが多くを占めています。

次に、拠点の機能・設備に関する設問ですが、拠点において必要な機能・設備として、飲食店が最も多く、続いて食品や生活雑貨が購入できる小売店舗の割合が高くなっています。自由記述としては、カフェやファストフード、プリクラなど若者ならではの意見もいただきました。

次に、課題の抽出及び解決策に関する設問ですが、交通関係、居場所関係、飲食店関係が課題であるとの意見が挙げられました。

最後に、新拠点への期待としては、居場所の提供、商業施設の拡充、交通インフラの整備、交流の場の提供、町の発展が挙げられました。

以上がアンケート結果を集約して検討会議に報告した内容であり、詳細は別に添付しました各アンケート結果をご高覧くださるようお願いいたします。

次に本検討会議の意見ですが、7ページをお開きください。上段左側にあるのが、今まで検討会議でまとめた意見であり、右側がアンケート結果です。アンケート結果は、これまでのコンセプトと大きくずれてはならず、むしろ買い物、飲食、居場所、大型遊具、コミュニティ形成などが強調される結果となったことから、第4回の検討会議では、下段にあるように、多古町地域経済活性化拠点整備計画のコンセプトを基礎に据えつつ、新たに検討会議で出された防災機能、農産物の加工機能など、そして大型遊具や居場所づくりなどアンケートで見えてきた新たな視点を加えて、地域経済活性化と若者や子育て世代、幅広い世代の方々が集える場所を目指してブラッシュアップしていくこととして意見がまとまりました。

次に、今後の拠点整備の進め方についてですが、8ページをお開きください。今後は、議会との意見交換をさせていただき、検討会議の意見と議会の意見をすり合わせて、「多古町としての地域経済活性化拠点整備の方針」を固めていくことが検討会議で確認されました。

また、前回の説明でもお伝えしたとおり、全体構想の作成、事業を進める上での課題やコントロールポイントの把握整理、交通アクセス、防災検討、地盤調査や測量など諸条件を整理するための予備設計や、イニシャル、ランニングの両面でのコスト比較など、専門的知見を必要とする部分は外部コンサルタントに委託して進めたいと考えています。

また、その中で勉強会や視察なども開催し、他の事例に学びつつ拠点整備の具現化が図られることも大切と考えています。

町の課題解決と経済活性化、そして町民の皆様の期待に応えるため、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上、地域経済活性化拠点整備に向けた検討の進捗説明とさせていただきます。どうぞよろしくようお願いいたします。

○議長（鵜澤 茂君） 説明が終了しましたので、質疑があればお願いいたします。

8番、飯田良一君。

○8番（飯田良一君） 一点だけお願いいたします。回答数255件とアンケートの84件ということでご報告ありましたが、そもそもの、この分母の方を教えていただけると助かります。

○議長（鵜澤 茂君） 小野田産業経済課長。

○産業経済課長（小野田正之君） 今回アンケートを取りましたのは、まず子育て世代につきましては、こども園、小・中学校、その他の町内在住の中学校、中学生までのお子様がいいらっしゃる保護者としております。ただ、やはりこども園にも通っている、小学校にも通っているという重複がございますので、明確な部分として把握はできておりませんが、およそ町内に

お住まいのお子様は1,000人いらっしゃる中でこれが母数になってくるかなと思っております。

また、例えばこの母数の考え方ですが、やはり平均で2人兄弟だとすると、世帯数では500というようなことになってくるかなと思います。

それから、高校生アンケートにつきましては、ウェブアンケートですので、町内にお住まいの高校生、あるいは在学の高校生であれば回答はできるんですけども、主には多古高校の213名、この辺が回答してくれたかなと思っています。多古高校に関しましてはこちらから出向いてポスター等掲示させていただいたり、協力いただくような説明もしておりますので、およそ多古高校の生徒が回答してくれてたかなと思います。

○議長（鵜澤 茂君） 他に質疑はございませんか。質疑もございませんので、質疑を終了します。

以上で議会全員協議会第1部を終了します。お疲れ様でした。

（第1部終了 午前10時16分）